

単元名 **かん字の ひろば3**

配当時間 **2時間**

- 単元の目標 (1) 第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。
 (2) 語と語の続き方に注意することができる。
 (3) 第1学年に配当されている漢字を使って、文を書こうとする。

標準的な展開例

02010207_001

【教材名】 1年生でならったかん字3 (上 P.132)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 挿絵と漢字を見て、学校の様子を想像し、文を書く。 ★絵の中の漢字を使って、学校の様子を書こう。 ○提示された漢字の読み方を確認し、描かれた学校の様子を発表する。</p> <p>○提示された漢字を使い、「は」や「を」を適切に使って文を書く。</p> <p>○できた文を友達と交換し、読み合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵と対応させながら、漢字の読み方を確認する。 ・何をしている場面なのかを、具体的に発表させ、絵のイメージを言葉に置き換えていく。 ・例文を読み、助詞の「は」「を」の働きを押さえる。 ・児童の実態に合わせ、文中に「は」「を」の一方または両方を使って文を作らせる。 <p>【評】 文を書く活動を通して、「は」「を」の助詞を正しく使い、語と語の続き方に注意して書く「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】 文を書く活動を通して、第1学年に配当された漢字を正しく文や文章の中で使う「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】 文作りの活動を通して、漢字を使って文を書こうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】